



たんぽぽ 4月号 その2

平成25年度 NO. 2

校長室より

花本 和彦

花壇の主役がパンジーやデイジーから、スイトピーや金魚草にかわり、たくさんの蝶が校内を飛び交うようになりました。

子ども達は、元気に登校して来ており、先週は欠席が3～4名の日々が続きました。今年は江波中学校区の小・中学校に、生徒指導主事の加配が付き中塚教諭が担当し、4年以上の道徳の授業にT・Tとして授業に加わります。また、毎朝正門に立って挨拶の指導や、無言清掃の推進に中心となって取り組んでまいります。

一年生も二年生も4学級となり、五年生と合わせて半分の学年が4学級でのスタートとなりました。児童数も六百人を超え605人となり、活気に満ちた平成25年度のスタートとなりました。

本年度も、江波中学校区の『5つの合言葉』（あいさつをする）（時間を大切にす）（学習や生活の場をきれいにする）（話をよく聞く）（自分の思いを伝える）を積極的に推進しつつ、本校独自の取り組みを行ってまいります。

本年度は、粘り強く最後までやり抜く指導に取り組み、まずは文字を丁寧に書く指導を全校で取り組みます。姿勢・鉛筆の持ち方・机上の整頓・下敷きの使用を定着させ、定期的にノートを持ち帰らせ、保護者の方に見てもらい褒めてもらう機会を作ります。また、学年に応じた漢字の習得と計算の定着を図ります。生活面では、挨拶と掃除に加え、相手の気持ちを考えた言葉遣いができる児童の育成に努めます。健康面では、火曜日の元気っこタイムや体育授業を中心に、持久力の育成に取り組めます。詳しいことは、PTA総会で資料をお配りし、お話をさせていただきます。ご支援よろしくお願い申し上げます。

《登下校における歩き方の指導の協力を》

新一年生が入学して、時間のとれる時は、登下校の様子を見守っています。

本校の学区の周りには、舟入高校・広島商業・観音高校と3つの高校があり、通学自転車がたくさん歩道を通行します。毎年数件の接触事故が起こります。1年生に限らず児童の登下校の様子を見ると、まだ横断歩道に広がって歩いています。

歩道には黄色い点字ブロックがありますが、点字ブロックよりも建物の側を歩くように指導していただきたいと思えます。また、歩道がない道路では、白線より建物側を歩くようにご指導ください。

学校でも学級担任を通じて指導をしていますので、ご家庭でもお子さんと一緒に地域を歩かれるときには、意識してください。



《学校行事の年間計画についてのお願い》

平成25年度の学校行事の年間計画をお配りしました。運動会が10月19日（土）となっています。晴天であれば予定通りこの日に実施できるのですが、19日が雨天の場合、行事の都合で翌日の日曜日に実施できません。雨天の場合は、21日（月）の実施となりますのでご了承ください。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

入学式

昨年度末、3月19日に113名の6年生が卒業し、少し淋しい感じがしていましたが、4月8日(月)に106名の1年生を迎えました。

天候に恵まれた記憶に残る良き日になりました。30分少しの式でしたが、1年生は最初から最後まできちんと座って話を聞くことができました。1年生の歌「ドキドキドン！1年生」では元気いっぱいの歌声を聞かせてくれました。1日でも早く学校に慣れて、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



ふれあい相談日について

本校ではふれあい相談日を設け、教育相談に応じています。本年度は

4/16(火)、5/21(火)、6/18(火)、
7/16(火)、9/17(火)、10/15(火)、
11/19(火)、12/17(火)、1/21(火)、
2/18(火)、3/18(火)

の11回を予定しております。担任、学年主任、教頭、主幹、養護教諭がご相談に応じます。ご遠慮なくお申し出ください。事前に教頭(学校232-1255)までご連絡ください。なお、ご相談には随時応じておりますので、お急ぎの場合には、ご遠慮なくその都度担任までお申し出ください。



家庭訪問について

17日(水)より家庭訪問が始まります。お子様の学習のこと、ご家庭での様子、遊びのこと、友人関係のことなど、気がかりに思っておられることがありましたら、お聞かせください。なお、湯茶などのご心配はなさらないようにお願いいたします。

メール配信システムについて

先日PTAからお知らせがありましたように、本校ではPTAのご協力により携帯電話へのメール配信を行っております。

学区内の不審者情報だけでなく、天候等による行事の変更、警報発令時の登校・休校の連絡、野外活動や修学旅行等の様子等についても配信していく予定です。

平成24年度 中四国PTA新聞コンクール 最優秀賞受賞

毎日新聞広島支局主催のPTA新聞コンクールで、本校の新聞が最優秀賞を受賞しました。「フロント面の子どもたちの写真が単なる記念撮影ではなく、パーとさせて撮影したことで紙面から朗らか感があふれ出た。」(審査員談)

右の盾は校長室に飾っています。

